



ゆめぐみだより

R6.2.1

冬の静けさに包まれながらも、園の中は子どもたちの明るい声が響き渡っています。最近では「外に出るよ！」と声を掛けると目を輝かせて喜び、帽子を自分で被ろうとしたり、靴も自分で靴箱から取り出して履こうとする子どもたち。出来ることや言葉を理解する姿に日々驚くばかりです。

1月にはお正月遊びでカッパのだるま積みや凧あげなどをして楽しみました。遊び方もすぐ覚え「のせて」と話しかけると友だちと交互で乗せたり、保育士と一緒にすると乗せる組と観客組で分かれて10個近く積み重ねたりして楽しく遊んでいました。凧あげでは風でフワフワ動く凧を見ながら駆け回り楽しんでみんなで遊ぶことができました。

今年度もあと2か月を切りました。1日1日を大切に、冬の遊びを見つけながら2月も楽しく過ごしていきたいと思えます。



みんな頑張っています！

ゆめ組では、簡単な身のまわりのことに少しずつ取り組み始めています。自分でしたい気持ちを尊重し、出来た喜びを共感しながら自信に繋げています。進級に向けてご家庭でも取り組んでみてください♪
以下の内容は現在園で取り組んでいます

- スポン・靴の着脱
- 手洗い前の袖まくり
- 手洗い、口周り洗い
- おしぼりで口を拭く



保育目標

- 簡単な言葉を使いながらやりとりやごっこ遊びを楽しむ
- 衣服の着脱に興味を持って取り組む
- 食具を使いながら食事をしようとする



お知らせ・お願い

- ・ビニール袋を1束持ってきてください(形状は問いません)
- ・お友だちとの関わりが増えてきました。トラブルに繋がらないよう手足の爪の長さの確認をお願いします。